

広域連携型プログラムの特徴

・2026年度より、従来の初期臨床研修プログラム【STARS】に加え、新たに【広域連携型プログラム】が新設されます。

当院と連携した医師少数県等の臨床研修病院（連携先病院）で24週間の研修を行うプログラムであり、当院のローテーションに加え、異なる医療現場を経験できるプログラムになります。

1年目は当院で内科、外科、救急の必修を中心とした研修を行い、2年目に産婦人科や小児科、精神科、地域医療といった必修と、連携先病院での研修を予定しています。

2026年度の募集人員は【STARS】が4名、【広域連携型プログラム】が1名の計5名です。

広域連携型プログラム研修例

※変更の可能性あり

1年目

内科研修
24週以上

救急部門
研修
12週以上

外科
研修
8週
以上

自由
選択
4週

2年目

精神科
4週以上

小児科
4週以上

産婦
人科
4週以上

地域
医療
4週以上

広域連携型
24週以上

自由
選択
8週
以上